

日・カリブ交流年 2024 記念行事

アニメーション講演会: "日本のアニメを支えるコンテンツ産業" 高橋光輝教授



在バルバドス日本大使館は、2024年3月1日、**高橋光輝** デジタルハリウッド大学デジタルコミュニケーション 学部長を講師に迎え、「日本のアニメーションとコン テンツ産業」をテーマとした講演会を開催しました。

福嶌香代子大使は、開会の挨拶の中で、幼少期にアニメを見たり漫画を読んだりした懐かしい思い出を振り返りながら、日本のアニメが世界中で非常に人気があり、バルバドスの人々も高い関心をもっていることに喜びを示しました。福嶌大使は、講演会参加者が高橋教授の講義を楽しんで、日本のアニメーション制作技術についての知識と理解を深めてほしいと述べました。

サミュエル・ボーウェンバルバドス・コミュニティ・カレッジ副校長は、挨拶の中で、同カレッジで新設したゲームアートとアニメーションを専門とする学位プログラムについて言及しながら、今回の講演は時宜にかなったものであると述べ、同プログラムの学生が講演会に参加できたことに喜びを表明しました。





コンテンツ開発とその**知的財産**分野の専門家である高橋教授は、アニメーションとコンテンツ産業の世界経済への貢献について発表しました。また、同教授は、このダイナミックな分野には、一般的に知られている監督、アニメーター、クリエイター以外にもさまざまなキャリアのチャンスが存在すると説明しました。

これらには、ストーリーボード アーティスト、音楽ディレクター、声優、デジタル アーティスト、キャラクター デザイナーなどが含まれます。さらに、高橋教授は国際共同制作に関わるプロセスを説明し、アニメーション業界の将来の展望についての見解を述べました。



本講演会は、日・カリブ交流年2024の記念行事の1つです。学術機関、政府機関、ビジネス界、メディアの代表者と日本のアニメ愛好家などを含め110名が参加し、高い評価を得ました。

